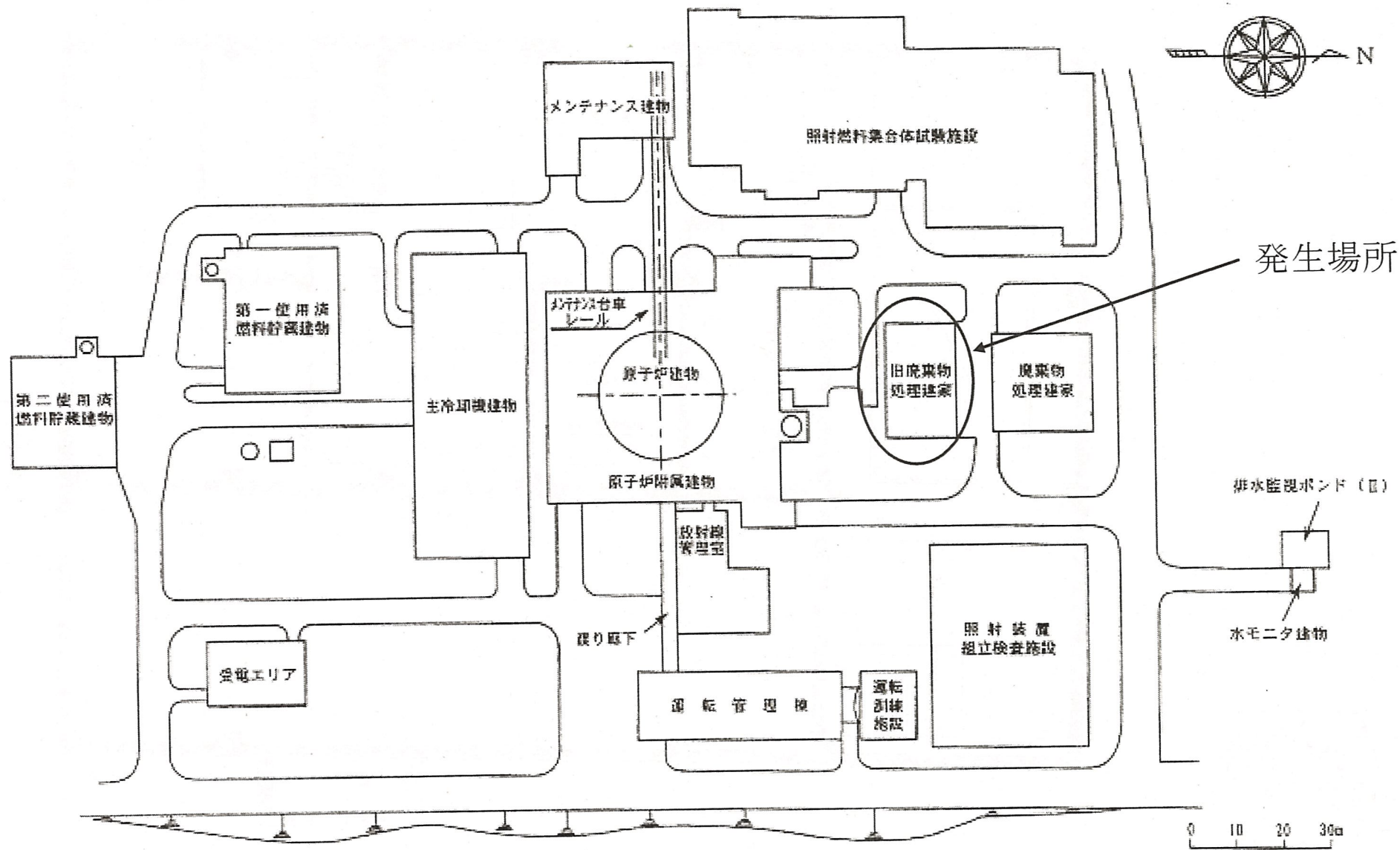


図1 大洗研究開発センター施設配置図











発生場所

D-206

関係者以外  
立入禁止

D-207

管理区域

許可なくして  
立入りを禁ず





発生場所拡大写真



# 旧廃棄物処理建家 (JWTF) の概況

## 1. 施設の目的・概要

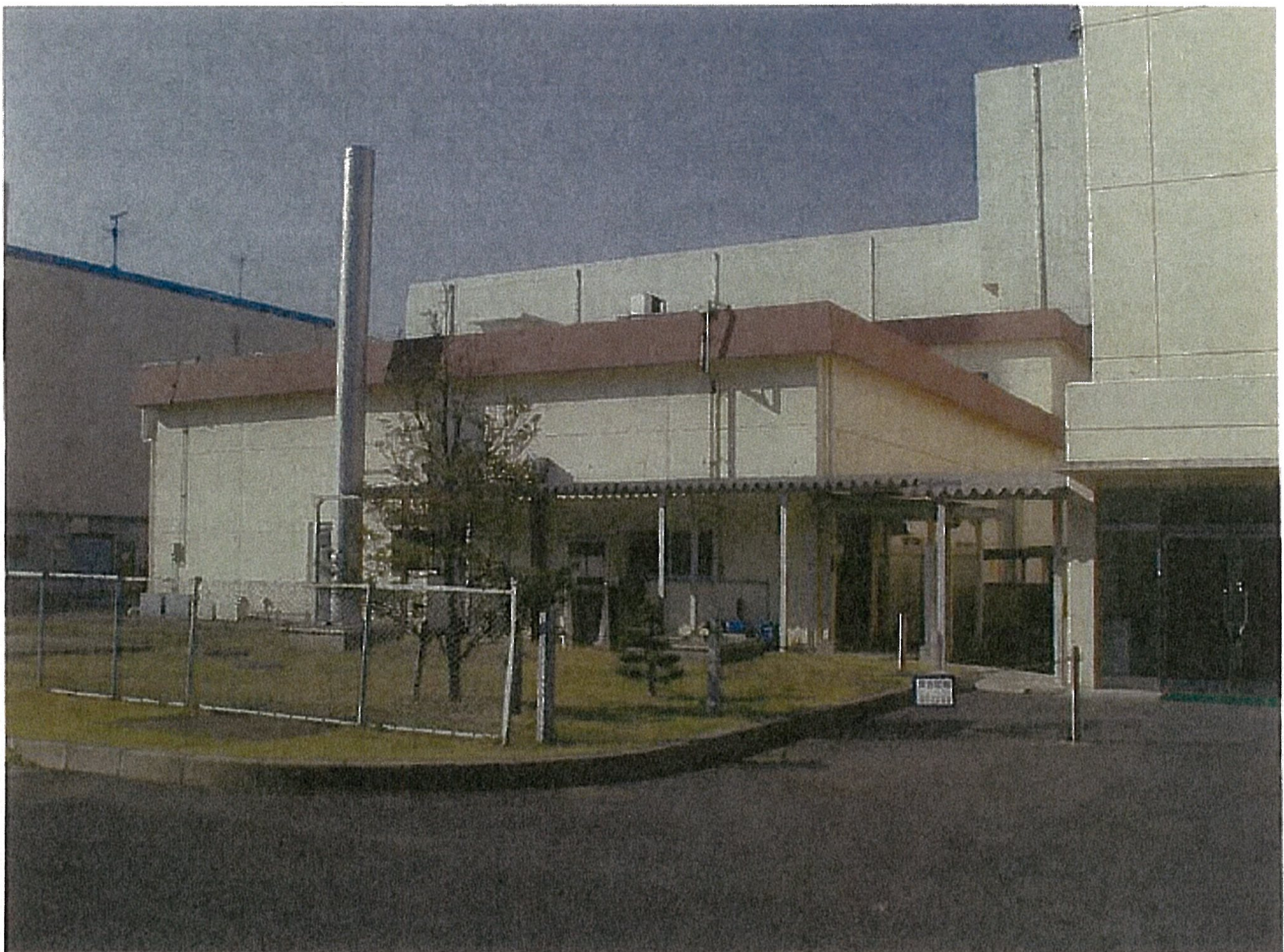
旧JWTFは、高速実験炉「常陽」及び照射燃料集合体試験施設等から発生する放射性廃液を、廃棄物管理施設への移送基準を満足するように前処理を行う施設として昭和49年8月に完成し、昭和53年10月からホット運転を開始した。

その後、昭和57年頃から「常陽」の燃料洗浄廃液に含まれる放射性腐食生成物 (CP) の濃度が上昇し、運転員の被ばく線量が増大したため、新たに平成4年から廃棄物処理建家 (JWTF) の建設を開始し、平成7年2月に運転を切り替えた。

旧廃棄物処理建家は現在運転を停止し、廃止措置が完了するまでの間、原子炉施設保安規定に基づき維持管理を行っている。

## 2. 施設の規模

旧JWTFは、地下1階、地上1階の鉄筋コンクリート造りの建物で、延べ床面積は約730 $\text{m}^2$ である。



旧廃棄物処理建家

